



議会だより

12月定例会号

令和3年1月29日発行

No.153

# こうみ



12月議会 ー第4回定例会ー

こんなことが決まりました

議案質疑

新型コロナウイルス対応地方創生  
臨時交付金充当事業

一般質問

編集後記

2

無病息災を祈って

「かあがり」 銚掛地区

4

5

きかせて みなさんの夢

6

みなさんの未来に寄り添うまちに

16

# こんなことが決まりました

## 令和2年度一般会計補正予算（第5号） 全員賛成で可決

1億1,091万円を減額補正 総額51億5,214万円

### 【歳入の主なもの】

●町税	△1,000万円
●国庫補助金	1,182万円
●県支出金 （新型コロナ対策プレミアム付商品券補助）	1,793万円
●県支出金（災害復旧に関わるもの）	△8,281万円
●基金繰入金	△156万円
●諸収入（R1補助金返還）	73万円
●災害復旧事業債	△4,740万円

### 【歳出の主なもの】

●新型コロナ対策（自動水栓設置工事他）	1,170万円
●町民生活応援事業	900万円
●後期高齢者医療療養給付費負担金	△556万円
●農業経営継続支援金（新型コロナ対策）	△1,000万円
●新型コロナ対応観光宿泊者補助事業	2,000万円
●新型コロナ対策小学生バス借り上げ料	288万円
●農林施設災害復旧費	△1億3,200万円
●給与・報酬改正	△1,191万円

## 令和2年度一般会計補正予算（第6号） 全員賛成で可決

300万円を追加補正 総額51億5,514万円

### 【歳入の主なもの】

●財政調整基金	300万円
---------	-------

### 【歳出の主なもの】

●新型コロナ対策PCR検査等補助	300万円
------------------	-------

## 令和2年度 特別会計補正予算 全員賛成で可決

国民健康保険事業特別会計	5,766万円追加補正	総額 5億8,608万円
介護保険事業特別会計	789万円減額補正	総額 7億 402万円
後期高齢者医療特別会計	156万円減額補正	総額 7,857万円
水道事業会計	57万円減額補正	総額 9,062万円

令和2年小海町議会第4回定例会が12月1日から17日まで17日間の会期で開催されました。条例改正案5件、補正予算案6件、請願1件、陳情2件、の合計14件で審議が行われ、請願・陳情各1件を除き、可決されました。一般質問では、10名の議員により行われ、町の考えをただしました。

# 12月議会 第4回定例会で

## 条例改正等

議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

12月の期末手当を0・05月分引き下げるとともに令和3年4月以降の期末手当について6月期、12月期の支給率を均等にするものです。  
**全員賛成で可決**

特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例

12月の期末手当を0・05月分引き下げるとともに令和3年4月以降の期末手当について6月期、12月期の支給率を均等にするものです。  
**全員賛成で可決**

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

12月の期末手当を0・05月分引き下げるとともに令和3年4月以降の期末手当について6月期、12月期の支給率を均等にするものです。  
**全員賛成で可決**

小海町税条例の一部を改正する条例

火災により消失した住宅の固定資産税の減免等、減免規定の範囲を整備するものです。  
**全員賛成で可決**

小海町指定居宅介護支援等の事業の従業者及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

介護報酬改定において設けられた居宅介護支援事業所における管理者要件を変更するとともに令和9年3月末までの経過措置を設け主任介護支援専門員の確保が著しく困難である等やむを得ない理由がある場合について主任介護支援員を管理者としない取り扱いを可能とするものです。  
**全員賛成で可決**

## 請願

●気候非常事態宣言および2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明についての請願書

小海町 池端 寛  
小海町 高橋 敦

賛成少数で不採択となりました。

## 陳情

●安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書  
地域医療と公立・公的病院を守る長野県連絡会  
長野県保険医協会

会長 宮沢 裕夫

長野県民主医療機関連合会

会長 清水 信明

長野県難病患者連絡協議会

会長 岳沢 桂

長野県社会保障推進協議会

事務局長 原 健

長野県障害者運動連絡協議会  
代表 松丸 道男  
長野県労働組合連合会  
議長 細尾 俊彦

長野県自治体労働組合連合会

執行委員長 鈴木 將由

長野県医療労働組合連合会

執行委員長 小林 吟子

全員賛成で採択し関係大臣に意見書を提出しました。

●最低制限価格の設定に関する陳情書

一般社団法人長野県建築士事務所協会  
会長 土屋 長命  
一般社団法人長野県建築士事務所協会  
佐久支部長 山口 正久  
継続審査となりました。

## 議員発議

●新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書  
全員賛成で可決し関係大臣に意見書を提出しました。

●災害からの復旧・復興及び国土強靱化等に向けた社会資本整備の促進を求める意見書  
全員賛成で可決し関係大臣に意見書を提出しました。

# 議案質疑

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

**Q** 一般職の期末手当を人勧に合わせ引き下げるとのことだが会計年度任用職員も対象になるのか？

**A** 条例で一般職に準じるよう定めているので引き下げとなります。

令和2年度一般会計補正予算(第5号)関係

**Q** 諸収入の令和元年度店舗新築等助成事業補助金の返還金について。要綱には請求書、または領収書またはその写しでいいとなっているが、今回、請求書ならば、補助金返還の問題は起きなかったのではないか？

**A** 実績報告という事で実績の分かるものを頂き、現地確認を行い、それで補助金の支払いをするという一連の流れになっています。請求書の部分については要綱の見直しを行っていきます。

**Q** 女性議会が開かれなかった理由は？

**A** 女性議員の公募や各種団体に声をかけましたが1名しか応じて頂けなかったためやむなく中止としました。

**Q** 今後女性の意見を聞く場を設ける予定は？

**A** 今後も引き続き女性の皆さんの意見を行政に生かしていきますので意見を聞く場を設ける努力をしていきます。

**Q** 農業経営継続支援金について？

**A** 町独自の制度で総収入が10%から50%減額の方に申請して頂く制度です。そろそろ収入も確定する時期なので広報していきたいと思えます。

**Q** 観光費の新型コロナ対応観光宿泊者2,000万円の増は？

**A** 旅館・民宿に宿泊された方に5,000円のキャッシュバック(1,800人を想定)、ワカサギ釣り遊漁料500円の補助(10,000人を想定)リエックス宿泊3,000

円のキャッシュバック(15,000人を想定)スキーの修学旅行30万円(5校を想定)計2,000万円です。

**Q** 障害者福祉施設等検討委員会とは？

**A** 今回新たに委員を委嘱し町の障害者計画、町の障害福祉計画作成に繋がっていきます。委員は10名以内で構成します。

令和2年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について

**Q** 基金の残高3,400万円とのことだが現時点で基金が介護保険料の約3割ということ。今後の介護保険料はどうあるべきと考えているか？

**A** 令和3年度から5年度は第8期の計画という事で今回保険料が改定になる年です。令和元年度までは保険給付費が見込みよりも下がっていました。今年度は5%程度伸びてきています。基金の残高、将来的な医療費、保険給付費の伸びと被保険者数の減少といったバランスを見ながら、またこれから2、3か月の動向も細かく精査し第8期の計画を立てて参ります。

## 新型コロナ対応地方創生臨時交付金充当事業 (補正1号から補正5号まで)

(単位：千円)

事業名	金額	内容
新型コロナ自動水栓設置工事	11,705	公共施設(15)、公衆トイレ(5)自動水栓取替
新型コロナ対策消耗品(マスク)	5,500	啓蒙マスク(公共機関来訪、各種会議、集会等で配布)
新型コロナ対策消耗品	1,050	消毒液・手指消毒剤
新型コロナ対策除菌消臭液他	5,135	除菌液(次亜塩素酸水)とその噴霧器レンタル(学校、やすらぎ園、保育所、児童館、ひまわり、楽集館、役場へ設置)
新型コロナ特別出産給付金	3,000	新型コロナ特別定額給付金(新生児分)10万円×30人
新型コロナ生活応援事業(燃料券)	9,000	町民応援燃料費(900世帯×1万円) 所得割非課税世帯500+子育て世帯400…18歳以下のいる家庭
新型コロナ関係消耗品・修繕費	5,023	新型コロナ対応やすらぎ園修繕他(リハビリ室他)
新型コロナ対策児童館水場修繕費	385	児童館自動水栓修繕工事
新型コロナ対策農業経営者継続支援金	7,000	経営継続支援金：農業者分 売上が前年度比50%未満の農業者へ
新型コロナ対策タクシー利用	3,833	タクシー利用券(1枚300円で購入1,000円分のタクシー券)
新型コロナ対策町民応援事業	6,161	町民応援食事券補助券事業 (1回目：1人当たり500円券 2回目：1人当たり1,000円券)
新型コロナ拡大防止協力・支援金	3,800	県の休業協力支援金(緊急事態宣言時) (30万円のうち町負担10万円)
新型コロナ対策中小企業振興資金	800	中小企業振興資金 追加支援 県制度保証料1/2補給 町資金保証料、利子(3年間)全額補給
新型コロナ対策町内事業所活性化	2,500	町内事業所応援 ソフト事業 80%補助 (看板、チラシ、ホームページ更新、メニュー表、3密対策など)
新型コロナ対策プレミアム商品券	14,844	プレミアム商品券(1万円で購入、1万5千円分の商品券)
新型コロナ対策商品券交付事業	69,745	商品券交付事業(全町民に1万5千円の商品券交付)
新型コロナ対策事業者経営支援金	18,000	経営継続支援金：商工業者分 ひと月の売上が前年度同月比50%未満の事業者へ
新型コロナ対策学生応援事業	1,500	学生応援(町外にいる学生対象) 5千円相当(特産品・マスク等衛生用品)
新型コロナ対策町民・観光応援花火打上げ	385	花火打ち上げ
新型コロナ対策観光応援	26,000	観光応援事業(町内宿泊者5,000円補助、リエックス宿泊3,000円補助、スキー客5,000円補助、氷上わかさぎ釣500円補助)
新型コロナ対策合宿団体応援	2,000	合宿宿泊補助
新型コロナ対策備蓄品	20,135	コロナ対策備蓄品(衛生用品、感染防止用隔離テント、パーティション等)
新型コロナ対策給食費負担金減額分(中学)	3,596	コロナ対応給食費補助(中学校分)
新型コロナ対策バス借上料	13,800	コロナ対応通学バス増便
新型コロナ対策給食費負担金減額分	4,293	コロナ給食費補助(小学校分)
計	239,190	

## 新型コロナ特別定額給付金、子育て世帯特別給付金

(単位：千円)

事業名	金額	内容
新型コロナ特別定額給付金	459,842	町民1人あたり10万円の給付金と事務費
子育て世帯臨時特別給付金	4,940	児童手当受給児童 1人につき1万円の給付金と事務費

## 第4回定例会で賛否が分かれた議案(賛成少数)

(○は挙手)

(議員氏名)	(議案名)											
	古谷 恒晴	渡辺 均	井出 幸実	井上 一郎	小池 捨吉	有坂 辰六	篠原 伸男	篠原 義従	的埜 美香子	井出 薫	新津 孝徳	鷹野 弥洲年
請願第1号 気候非常事態宣言 および2050年二酸化炭素排出実 質ゼロ表明についての請願書	×	○	×	×	○	×	○	×	○	○	×	議長職

# 問 ディの入浴サービス充実を

**答 町長** 必要な施設です。充実していきます。



井出 幸実議員

**問** 来年の介護保険制度の見直しの概要は

**町民課長** 主な改正は4点ほどありますが、低所得者に対する特養や老健等利用した場合の食費等の自己負担増です。利用者の6割が占めているため影響が大きいと思います。

**問** 介護職員の不足の実態と今後の対策について伺います。

**町民課長** 町内の全ての事業者の皆さんが人材不足、人材育成が喫緊の課題であると第一に挙げています。離職した

介護人材の呼び戻しや外国人人材の受入も視野に入れ、少しでも人材不足が解消するよう方策を講じていきます。

**問** 介護保険制度発足当時の小海町の保険料と現在の保険料の金額はどのくらいですか。

**町民課長** 当初2000年は月額2,306円で現在は月額5,740円です。

**問** 将来的に保険料は増額し続けると思いますが、町として金銭面も含めた中で対策を考えて行くのですか。

**町長** 介護保険の厳しい状況を踏まえると、財政構造の見直しを迫られるのも事実だと思います。介護をどうするか、将来世代へのつじけを減らす観点も含め、その負担をどう分かち合うかといった議論が喫緊の課題だと考えます。

**問** 社会福祉協議会の赤字経営の原因をお聞かせください。

**やすらぎ園所長** ここ2年、赤字経営が続いています。原因は介護報酬の改定によるものが大きいのと、利用者の減少が響いています。



やすらぎ園デイサービスの機械浴

**問** 身体の不自由な方の入浴サービスは、町の繰り出し金が増えても社協として続けてほしいがどうですか。

**町長** 大変必要な施設だと考えています。そこに従事する皆さんも大変ではありますが、サービスの充実に努めて参ります。

# 問 長期振興計画に組み込んで頂きたいこと

答 町長 それらを推進するにあたり慎重に進めたい



有坂 辰六議員

**問** 大畑区の旧町営住宅の空き地に、南町住宅仕様の町営住宅の建設をお願いしたい。

**町長** 現場については個人の皆さんに販売するには、非常に厳しい状況であります。

この件は長期振興計画に盛り込んであり令和3年度には町営住宅6戸分を建設したい。

**問** 長期振興3ヶ年計画で、本間上区での35区画の宅地造成や町営住宅8戸分の建設は必需であります。横断道の開通はまだまだ先であり、白田での工場誘致の区画整理が進

む中、本間から白田まで15分で通勤が可能となり、移住定住や人口減少対策を掲げる小海町として補完となるべき整備を行う必要があると考えますが町長に伺います。

**町長** 本間上区での宅地造成や町営住宅の建設計画が目玉の施策となることは間違いなく確かです。白田の工業団地へのアクセスもたった15分であり、そこへ通勤する方が住宅を求めることは考えられま

**問** 現在のなかよし児童館は毎年利用者が増加しており、子供達がのびのびと活動できない状況です。周囲は民地に囲まれており拡張はできず、千曲川の法面は少しずつ崩落して危険であります。児童館の近くの空き地に、新しい児童館の建設をお願いしたい。今の児童館の跡利用としては未就園児の親子が一日を通して利用できる子育て支援センターとして又、未就園児のお母さん達が集える施設として利用することができると考えますが、町長の考えを伺います。

**町長** 児童館のサー

ビス等々は本当に行き届いていると聞いています。その中で手狭であることも分かっています。建物の構造上増築も難しい状況であり、現在行政として行えることは、あの周りの土

地の所有者と交渉し別棟とするか、敷地をそっくり移動して運動場や駐車場を設けるかなど、それらを推進するにあたり慎重に進めて行きたい。

その他に松原湖周辺の民宿や旅館の建物を利用し、憩うまち事業と連携したテレワークなどによる、地域活性化について質問を行いました。



なかよし児童館で遊ぶ小学生

# 問 町の将来を見据えた対応は大丈夫か

答 町長 常に時勢と町民の要望を真摯に受けとめます



小池 捨吉議員

**問** 令和元年発生の台風19号災害状況と上流に大きなダムがある事から小海小学校を安全な場所、中学校付近に移転すべきと考えますが。

**町長** 現在、小海小学校の位置は昭和7年に建設され、以来88年大きな水害は起きていない。昨年の台風19号で裏の護岸が崩れたのは確かですが今の段階では移転は考えていない。

**問** 移転の話があがっても10〜20年先になると思うが町として用地の確保は、中学校付

近ではどうか。

**町長** 今の所、中学校付近ということは考えていない。

**問** 少子化を見据えた対応として教育レベルアップも考え南北相木を含め小学5、6年生を一貫校に組み入れることは如何でしょうか。

**町長** 中学校は組合立ですが小学校は町村立で学校の設置者が異なり難しいではないかと考えています。現状は町村独自の施策で行っており少子化が進む中で、どこかで何か

模索する時代がきた折には考え頭の中に入れておきます。

**問** 昨年も質問しましたがコロナ禍での状況を理解し小学校入学児童にカバンの支給を考えてはどうか。

**町長** 現在小学校は私立と違い服装は自由です。町がカバンの支給ということよりもつと手厚い要望に応えると言うことが先ではないかと考えます。

**問** 西の玄関口レストハウスの看板に駐車場とトイレを強調し松原湖への車の流れとレストハウス駐車場での富士山・金峰山の眺望を考慮していただきたいが。

**産業建設課長** 今年度予算の調査設計費で富士山方向について展望、眺望も確保できるように検討しています。

**問** 火災時の出動について役場内に初期消火班を設置すると共に可搬ポンプまたは可搬消火器の配備が出来ないか。

**町民課長** 初期消火については南部消防署に対応してもらうのが基本で、非常備消防は消火活動、中継送水の水利確保や残火処理の対応です。役場内の初期消火班設置、可搬ポンプ配備については今後に向けて研究したいと考えます。



災害復旧中の小海小学校裏相木川



## 問 中山間地、町の将来は

### 答 町長 林業の再生に全力を



篠原 義従議員

**問** 小海町は中山間地と言われる立地条件にあり、経済投資、地域活性化が難しい状況にあります。町の基幹産業である林業について質問させて頂きます。町の樹木の大半を占めるカラマツも一時低迷しておりましたが、カラマツ合板、集成材、地盤改良剤い等々に利用され、需要が出てきました。この林業の再生に全力を注いでいるとお聞きしております。

**町長** 林業は町の基幹産業の1つであることは間違いございません。町の林業を守るた

めに森林譲与税などの交付金等を利用して皆伐後の森林再生に力を入れて行きます。

**篠原議員** 町将来のためにもお願いします。林業に携わる人達（森林組合職員等）と産業建設課の職員との交流の場を作り年2、3回くらい将来に向け語り合いそのディスカッションの中から再生への道を開き実行に移して行けたらと思います。

**問** 農業も町を支えている基幹産業のひとつであります。その農業が有害鳥獣の被害に

長年悩まされており、被害を防ぐために猟友会員の皆様による駆除が大きな役目を果たしています。猟友会員の皆様が高齢化になり、また新規会員もおぼつかない。このままでは町自慢の高原野菜を食害から守れなくなる恐れがあります。今から対策、施策を考へて行かなければと思います。県外からも猟友会員の勧誘を進め会員の確保に努め、そして有害鳥獣の命も大切にす。南信では有害鳥獣のジビエ料理など軌道に乗ってきているようですが、南佐久広域でも個体の移動解体車両など導入していったらと考えます。

**町長** 法律に則ったルールの中で猟友会の皆さんと協議した中でできればと思っております。

**問** 匿名問題を質問させて頂きます。卑怯で卑劣な匿名による誹謗中傷嫌がらせが、何件も起きています。この件で教育の

立場から教育長の考えをお聞きします。

**教育長** 町は人権尊重の町を宣言しています。特定の個人を誹謗中傷するようなことは本来子ども達の手本となる大人がすることですかと寂しく悲しく大変遺憾です。こういった事案は小海町から断固無くして行かなければなりません。



再造林作業（森林組合提供）

# 問 地区の避難所に水・食料と防寒具等の配備を!!

答 町民課長 地区と相談し、早急に取り組みたい



渡辺 均議員

## 集落ごとの防災の徹底について

**問** 大月川、本間川などの河床が高くなり、樹木の生育が増水の危険性を高めている。対策は・・・?

**産業建設課長** 主要河川は県に要望し、町管理の河川は、地区の意見を汲み、順次進めていきます。

**問** 指定されている地区ごとの避難所の安全は十分か

**町民課長** 避難所として適当

か地区防災マップを作成し、より細かな検討を進めたい。

**問** 指定の避難所に水や食料、防寒具、発電機など、最低限の整備が必要ではないか

**町民課長** 状況を見ながら、区との話し合いなどで、早急に取り組むべきだと思います。

**問** 別荘生活者への配慮は?

**総務課長** 一人住まいの方、不安をお持ちの方は、八峰の湯への避難を呼びかけている。

**問** 居住者間のネットワークを取り、公社には食料なども備蓄している、ということも伝え、安心して別荘暮らしができることを伝えて頂きたい。

**町長** 今後、やっていきたい。

**問** 馬流の急傾斜の道路改修で、建物撤去は終わったが、改修計画はどうなっているか。

**産業建設課長** 拡幅・改良には至っていない。傾斜の改善は、地元と相談し決めたい。

**問** 安心、安全な暮らしには、集落の自治能力を高める必要がある。その契機として避難対策や防災マップ作成に取り組んでもらいたい。

**町民課長** 自発的な防災活動につながるよう進めたい。

## 温暖化防止対策と世田谷区との交流について

**問** CO<sub>2</sub>排出ゼロへの取り組みを是非、お願いしたい。

**町長** 議会と歩調を合わせ、十分な対応をさせて頂きたい。

**問** 世田谷区はCO<sub>2</sub>排出ゼロの運動を積極的に進めている。交流はこのような取り組みと連携して進めたらどうか

**町長** 世田谷区の取り組みは初めて聞いた。立派な取り組みで、調査、研究し、町の取り組みとしたい。

**問** 区民と一緒に森づくり、小海が作った電力を世田谷区で使うなど、実効性が担保できる骨太の交流を進め、温暖化防止の宣言に賛同頂きたい。

**町長** 議会と歩調を合わせて対応したい。



河川増水が懸念される本間川公民館

# 問 リサイクルセンター跡地・廃材の処理について

答 町長 関係する地元の皆様と話し合い進めて行く



古谷 恒晴議員

## 小海リサイクルセンター跡地と 廃材の処理について

**問** 産業廃棄物の最終処分場建設について、町長の考えを伺います。

**町長** 小海リサイクルセンター跡地の廃材の処理につきましては、富士宮市の業者が県に連絡して町に伝えてきました。跡地に管理型最終処分場と焼却炉を設置したいということでありまして。町の基本的な考え方としては、関係する地元の皆様とよく話し合いをして、理解を頂きながら

進めて行くことが大前提で、地元の皆様から建設にあたり1つでも叶わぬことがあれば進めて行かないということがあります。

**古谷議員** 私は産業廃棄物の最終処分場には疑問を感じております。慎重に地元の方と意見交換して頂き住民が安心して住めるような地域であってほしいと願っております。

交差点の交通安全対策、子ども達の通学、下校で危険な場所の対策について

**問** 前に小海トンネル、交番前、直売所横の安全対策をお願いしたわけですが。

**産業建設課長** 昨年第2回定例会での一般質問の中で答弁しました通り、ハード面、ソフト面からの施策が必要というところで鋭意進めてきているところです。小海トンネル交

差点は30年度までにガードポール、ガードレールの設置が完了し交番前につきましては昨年度から建設事務所へ要望し本年度、7月にガードポールを設置しました。ただ全ての方向にガードポールが設置されておりません。国道の付属施設ということの安全性を考えると設置できるのはここまですという事でありまして。例えば交番前、総合センター側に設置を希望するのであれば協議をして町独自で行って頂きたいという回答であります。



旧小海リサイクルセンター



小海交番前信号ガードポール

# 問題は工事費の見積もりが適正かどうかです

**答** 町長 見積もりの見極め、適正化は考えさせていただきます



井出 薫 議員

## 不正領収書問題での町の対応について

**問** 制度・手続き・助成金交付までの説明を

**産業建設課長** 店舗新築等助成事業実施要綱に基づき、店舗の新築やリフォームに助成を行う制度です。申請書の提出・審査・交付決定通知。工事終了後に実績報告書を提出、確認ができたところで、助成金を支払う流れになります。

**問** 申請が11月25日にされ、行政の手続きが終り、令和2

年5月29日に支払いをした。問題はなかったのか。

**産業建設課長** 内容は認めて交付決定をしました。

## 領収書が×なだけだった

**問** 補助金返還までの行政の対応は。何が問題だったのか。この事業で不正があったのか。

## 不正領収書問題での

## 町の対応について

**産業建設課長** ヒアリングの結果、領収書の日付の時点で

支払いが完了していないことが分かった。不適切であると認識し、「交付決定取り消し及び返還」の条項に基づいて返還請求をしました。

## 工事費の見積もりが

## 適正かどうか

**問** これからの対応ですが、平成23年に住宅リフォーム助成事業、町が初めて住宅改修やリフォームに補助金を出した。その実績報告書は、「工事費の全額支払いが条件」になっていません。工事費の支払いは、確かに重要だと思えます。が、例えば資金が300万円しか準備できないお店の方が、200万円の助成があれば、500万円の事業になるのです。最初から満額払ってなければダメだというやり方では、300万円の事業しかできません。そういうことを考慮に入れて、再検討をお願いしたい。

それよりも行政がチェックしなければならぬのは、工事の計画と工事費の見積もり

が適正かどうか、入札でやる訳ではないのです。県や大きな市では建築課があり、設計士もおられると聞いた。町は建築係もいません。助成の対象事業費が適正かどうか検査の在り方、体制を整える必要があると思うが。

**町長** 見積もりの見極め、適正化というものに関しては考えさせていただきます。



## 問 滞在型施設・サテライトオフィスで 関係人口拡大を！

答 町長 在宅テレワークの悩み解消に必要と思います



篠原 伸男議員

**問** 就任以来、数多くの事業を為してきていますが、その中で、今後、憩うまちこうみ事業をどのような方向に向けていくのかお尋ねします。

**町長** この事業は自立を最終的に目指しています。担当していた派遣社員がこの一月で任期満了となりますので、新たに地域おこし協力隊員が引継ぎしており、コロナ禍でブレイキになっていきますが、職員一丸で進めて行きます。

**問** 12社協定され、この事業に加わる人が増えるだろうが、

この事業に参加した人がプライベントで訪れるインフラ整備が必要ではないか。例えば、今やリモートワークが大変盛んです。しかし、在宅でのリモートワークは家庭内のトラブルになったり、人と接し得ない為にうつ病になったりする問題が生じています。そこでこの憩うまち事業で小海を来訪された方々がプライベートや仲間とリエックスや小海全体を楽しみながらワーケーションできる滞在型施設や貸別荘やサテライトオフィスを増加して、関係人口拡大になるインフラ整備をすべきでは

ないでしょうか。

**町長** 私も非常に必要ではないかと思えます。コロナ禍の中で、家庭内のテレワークに悩んでいる人もおり、町ではチャンスではないかと思っております。

### ブドウ栽培は産官学

#### 連携で推進を

**問** 今年からブドウの試験栽培を始めましたが、その状況はいかがでしょうか。

**総務課長** 今年度は一反歩程親沢で始めましたが、気候条件がありますので、今後、市ノ沢、笠原近辺で挑戦してくれる方を探したいです。

**篠原議員** 起業するのに産官学連携で推進されるケースが増えていきます。産は商いの経験を、学は研究による知恵を。官

は資金を提供することによって地域の発展のコラボができるのではないのでしょうか。新規事業参加者が安心して参加できるように、行政は大きく包んでやるべきです。近くには信州大学農学部があります。種々な研究をし、種々なケースに関わっており、専門的知識を有しています。希望者が安心して参加できるように産官学連携で事業推進を図るべきです。



ブドウの試験栽培

# 問 小海町の福祉政策は充実しているか！

答 町長 他町村にひけを取らないと認識している



新津 孝徳議員

**新津議員** はじめに町の福祉政策について伺います。福祉政策と言っても大変広い分野でございます。その中の一部についてお聞きします。福祉は子どもからお年寄りまでいわゆる町民全体が対象であり、大変幅が広く、内容の濃いこととなります。私自身、普段の感覚として、町には佐久総合病院の分院や診療所があり大変便利であると思えます。これも福祉の一部と考えているところもあります。こうみの里、やすらぎ園等も町内にあることが老後に暮らす人にとっては、福祉施設が充実し

ていると考え、安堵の気持ちを持つ方も多いと思われ、すこく内容のある部署であり、個人個人、見方、考え方は違うと思えますが、総評として、**問** 町の福祉の現状に対する認識について町長に伺いたいと思えます。  
**町長** 福祉は行政のまずやらなければいけない業務のひとつだと考えております。他町村にも引けを取らないレベルであると認識しております。  
**問** 次に障害者団体と助成金について伺います。

**町民課長** 団体としては、精神障害者の「しゃくなげ会」あゆみ園の卒園者で「つばきの会」知的障害者と肢体不自由者の「手をつなぐ親の会」があります。町からの助成は精神障害者外出支援事業に5万円、重度の障害者の外出支援に10万円補助しています。この他に自立支援給付として住宅改修、補装具、日常生活用品の給付、町営バス運賃の割引等がございます。

**問** 南牧村にある「すみれ会」に通う方への交通費の助成についてはどうですか。  
**町民課長** 町内には「はあーと工房ポッポ」や「ひまわり」があるので現在助成はしていません。  
**問** 障害者世帯は日常生活の中に大変な負担があると思えます。できるだけの支援をとりますがどうでしょうか。  
**町民課長** 鉄道運賃については十分に研究し、充実に向けて

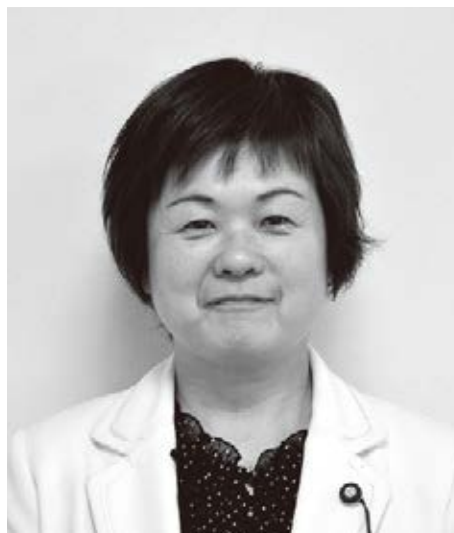
話し合いをして参ります。  
**町長** 現状を把握した中で前向きに検討致します。

**新津議員** 今後も福祉に関して十分であるか町と議会一緒になって考える所存であります。



# 問 保育料の完全無償化に踏み切ってはどうか

答 町長 承知しているが、苦慮しているところです



議員 美香子 的埜

## 来年度事業に向けての提案

### 1、子育て環境の充実へ保育料を完全無償化に

**問** 昨年度から国の無償化が始まったが、未満児の無償化は据え置きとなった。理由は

**町長** 保育所とすれば、未満児は出来る限り親御さんの愛情を持って育てていただきたい、という考え。近隣の町村等々十分に比較させていただき、保護者の皆様の意見を町なりに拝聴した中で対応をさせていたただきたい。

**問** 町づくりアンケート結果では、「町の将来に必要なこととは」に対して、出産や育児にかかる経済負担を軽くする支援の充実が一番多く34・2%

が保育所の充実など育児と仕事の両立できる環境の向上29・1%で10年前の調査よりも10%以上も増えている。まさにニーズではないか。どの地域よりも先陣を切って保育料の完全無償化に踏み切ってはどうか。

**町長** 承知しているが、苦慮しているところです。

### 2、小・中学校の給食費を無償化に

**問** 食の安全性を求める声は多い。安全性の高い物を子ども達に食べさせる観点にたった学校給食にするためにも給食費は無償化に、公費でお願いしたい。

**町長** 昨年度、ようやく半額にした。急に完全無償化という方向は厳しい。

### 3、移住・定住促進を新規就農支援と同時進行で

**問** 親沢移住体験施設利用の要望がないということだが、新規就農支援策と一体に進めていかないと、なかなか難しいのではないか。

**産業建設課長** 若い世代が農業に興味を持たれている事は感じている。強い意思で来られる方には本当の支援をする事がいいと考えております。むやみに資金を提供するようなやり方は、あまり方法としてはよくないと考えます。

**問** 佐久市や佐久穂町は補助制度をしっかりとやって、それなりに増えている。今後、移住・定住促進は、何を重点に進めるのか。

**町長** この町がいかにか魅力があるか、ないか。過度な補助とかで来ていただくというよりは、この町に働き甲斐、住み甲斐があるというものを模索していきたいと思っています。



小海保育園12月誕生会サンタさんにプレゼントをもらいました

契約議決

◆農林施設災害復旧工事請負契約  
(宮下水頭首工)の締結について

指名競争入札により(株)黒澤組が1億912万円で落札したのに伴い、災害復旧工事の請負契約の締結をするものです。

全員賛成で可決



宮下水頭首工 右岸側より

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は  
3月開催予定です

議会ではどんな発言をしているのか、またどんなまちづくりを考えているのか、今後の町の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひ、お越し下さい。



車椅子をご利用の方は、議場内の専用スペースで傍聴することができます。



議会に関する事は町ホームページをご覧ください。定例会一般質問を音声により聞く事ができます。

また、会議録もホームページへ掲載しておりますので、ご覧ください。



小海町議会

検索

詳しくは、**議会事務局**電話 0267-92-2525 (内線300・301) にお問い合わせください。

編集後記

新年、明けましておめでとうござ  
います

新型コロナウイルス感染の広がりが、町でも、「憩うまちこうみ事業」「移住体験施設の利用」「温泉運営」などに大きな影響を受けております。

12月議会では、国からの補助金・新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金(2億3919万円)の使い方・計画がどのようにたてられているのか議論されました。女性議会も中止になり、駅前再整備の計画も1年先送りとの事。

3月には、令和3年度の予算議会が始まります。コロナ禍であり大変な状況とは思いますが、令和3年度が、真に「元氣な町づくり」となるような予算提案を期待してやみません。  
(編集委員長 井出 薫)

- 編集責任者 鷹野弥洲年
- 編集委員長 井出 薫
- 編集委員 新津 孝徳
- 編集委員 的埜美香子
- 編集委員 有坂 辰六